

# みんなの「声」

Vol.8



## 子育て世帯に優しい町に！

—どのようになつてほしいですか—

子育て世帯に優しい町になってほしい。また、若い人の出会いの場があまりないので、そのような機会・場所が増えるといいと思う。

—町に期待することは何ですか—

起業等にチャレンジする人が取り組みやすいよ

町民の皆さまからの町への提言、思いなどを紹介します。表紙（1ページ）に登場いただいた家族にお話を聞きました。

### 大浦地区在住の山根さん家族

- 左から 瑛龍（えいた）くん（9歳・次男）
- 愛美（あみ）さん
- 優莉（ゆり）ちゃん（4歳・三女）
- 嘉春（よしはる）さん
- 颯龍（そうた）くん（13歳・長男）
- 優希帆（ゆきほ）ちゃん（11歳・長女）
- 優衣（ゆい）ちゃん（6歳・次女）

うに、場所の提供などのサポートをしてほしい。若い人の挑戦を後押しする環境をつくってほしい。

写真は今年度で閉校となる大浦小学校で撮影されたものです。来年度から子どもたちは統合された中学校、小学校に通うことになりました。たくさん友達をつくってね！

これであなたも議会博士！？

## ギカイ no 豆知識

第6回

### 今回のお題 反問権



ヤマダ君、今日は「反問権」について勉強するぞ！  
山田町議会では4月1日から本会議や委員会でも反問権を行使できることとなったんじゃよ！

ハンモンケン？  
反問権を使うとどんなことができるの？

実はな、本会議や委員会でも町長等が議員に対して、質問の趣旨や根拠を逆質問することはできないんじゃ！  
しかし、反問権を使うと、議員の質問に対して、逆質問ができるようになるんじゃ！  
ただし、山田町議会では、反問権を使うのは論点整理のためであつて、反論するためではないことも覚えておかなければならんぞ！

なるほど、そうなんだ！  
議論に深みが出そうだね！  
でも、使い方を間違わないようにしっかりと勉強しなきゃないね！



## あとかぎ

▼4月1日、新元号が発表され、5月1日から「令和」元年が始まります。平成を振り返ると、科学の進歩が目覚ましい時代でした。今や当たり前になってきている携帯電話やスマートフォン、パソコン等々、昭和の時代に誰がここまで進歩すると予想できたでしょうか。また自然災害の多い時代でもありました。5年の北海道南西沖地震、7年の阪神・淡路大震災、23年3月11日の未曾有の大災害、東日本大震災等、歴史的な自然災害が相次いだ時代でした。▼ここに改めて犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに被害に遭われた皆さまに対し、心よりお見舞い申し上げます。▼令和の時代は自然災害による犠牲者が出ない時代であつてほしいと強く願つてやみません。（佐藤）

### 発行責任者

議長 毘 暉 雄

### 議会広報編集特別委員会

- 委員長 吉川 明子
- 副委員長 菊地 光
- 委員 佐藤 賢也
- 委員 田老 克典
- 委員 木村 清貴

関 貴子

